

(12) オリーブ(葉) ※オリーブ(葉)は農業登録上、果樹類のグループではなく、野菜類のグループに属し、オリーブと使用時期が異なる薬剤があるので注意する

防除法 病害虫名	防除のポイント	薬 剤 防 除		
		防除時期	RACコード	薬 剤
1 炭疽病 <i>Colletotrichum gloeosporioides</i> <i>C. acutatum</i>	1. 施肥は窒素過多にならないように注意する。 2. 密植を避け、風通しがよいように整枝、せん定をする。 <b>〈薬剤使用の特記事項〉</b> 1. ICボルドー66Dは果実に汚れを生じる場合があるので注意する。 2. 本病を対象にICボルドー66Dまたはクプロシールドで萌芽開始頃までに防除している圃場ではピーコック黒星病の発生が少なくなる。	3 月 下 旬 6 月 上 旬 6 月 下 旬 8 月 下 旬 ～9 月 上 旬	11 12 M1 M1	アミスター10フロアブル セイビアーフロアブル20 ICボルドー66D クプロシールド
2 切り口及び傷口の ゆ合促進		せん定整枝時、病 患部削り取り直 後及び病枝切除 後	1	トッブジンMペースト
3 オリーブアナアキゾ ウムシ	1. 成虫発生期に捕殺する。 2. 産卵期からふ化期に園内を見回り、食入 部の幼虫を刺殺する。 3. 園内を清潔にし、特に幹の周辺を清掃す る。 4. 被害程度の大きい樹は抜根し、処分す る。  <b>〈薬剤使用の特記事項〉</b> 1. スミチオン乳剤は樹幹(主幹)散布する。1m以下は特にていねいに散布する。 2. スミチオン乳剤は葉や果実に散布液がかからないよう注意する。 3. スミチオン乳剤とダントツ水溶剤は収穫時期に注意する。	4 月 中 下 旬 6 月 中 下 旬 8 月 中 下 旬	1B 4A	スミチオン乳剤 ダントツ水溶剤
4 ハマキムシ類 チャハマキ チャノコカクモンハ マキ マエアカスカシノメ イガ クロネハイイロヒメ ハマキ	1. 被害葉は見つけ次第除去する。  <b>〈薬剤使用の特記事項〉</b> 1. ダントツ水溶剤はマエアカスカシノメイ ガに登録がある。	発 生 初 期	4A 11A	ダントツ水溶剤 デルフィン顆粒水和剤
5 ケムシ類		発 生 初 期	11A	デルフィン顆粒水和剤
6 カメムシ類	1. 防虫ネット(4mm目合以下)で園全体を 被覆する。	7 月 下 旬 ～9 月 下 旬	4A 4A	アルバリン顆粒水溶剤 スタークル顆粒水溶剤
7 カイガラムシ類	1. せん定時に寄生密度の高い枝を切り落 とし、園外に持ち出し処分する。 2. ワイヤブラシ等でこすり落とす。	発 生 初 期	23 4C	モバントフロアブル トランスフォームフロアブル